

5 3	福祉保健局	ユニバーサルデザインの考え方に立ったまちづくりの推進
事業概要	<p>ユニバーサルデザイン整備促進事業 駅前広場、商店街、公共的施設等の集中している特定の区域において、地域特性を踏まえた福祉のまちづくりに先駆的に取り組む区市町村を選定し、事業経費を補助することにより、ユニバーサルデザインの視点に立った福祉のまちづくりを推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり事業 ユニバーサルデザインの視点に立った先駆的な福祉のまちづくりを行う区市町村に対し、事業経費を補助し支援する。 ・とうきょうトイレ整備事業 だれもが社会参加できるまちづくりの核となるトイレ環境の整備を行う区市町村に対し、事業経費を補助し支援する。 <p>鉄道駅エレベーター等整備事業 車いす対応エレベーター等を整備する鉄道事業者に補助を行う区市町村に対し、その補助経費の一部を都が補助し、公共交通における移動円滑化を推進する。</p> <p>だれにも乗り降りしやすいバス整備事業 ノンステップバスを導入する都内民営バス事業者に対し、その事業経費の一部を補助し、公共交通における移動円滑化を推進する。</p> <p>福祉のまちづくりの普及・推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉のまちづくり功労者に対する知事感謝状贈呈 東京都福祉のまちづくり条例に基づき、都における福祉のまちづくりの推進について顕著な功績のあった個人又は団体に感謝状を贈呈することにより、福祉のまちづくりの取組を広く普及させる。 <p>区市町村福祉のまちづくり取組発表会（平成 21～23 年度） 区市町村による先駆的な事例を紹介するなど、他の区市町村にも波及させるためのシンポジウムを開催し、学識経験者等のアドバイスを受け、取組のスパイラルアップや福祉のまちづくりへの理解促進を図る。</p>	
	経過	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 8 年度 鉄道駅エレベーター等整備事業 事業開始 ・平成 10 年度 だれにも乗り降りしやすいバス整備事業 事業開始 ・平成 14 年度 福祉のまちづくり功労者に対する知事感謝状 贈呈開始 ・平成 19 年度 ユニバーサルデザイン整備促進事業 事業開始 ・平成 21 年度 区市町村福祉のまちづくり取組発表会 事業開始

現在の進行状況

ユニバーサルデザイン整備促進事業

・ユニバーサルデザイン福祉のまちづくり事業

(平成 19～21 年度)

豊島区、練馬区、日野市、葛飾区、八王子市、町田市 6 地区で実施済

(平成 20～22 年度)

千代田区、立川市 2 地区で実施済

(平成 21～23 年度)

足立区、小平市、日野市 3 地区で実施済

(平成 22～24 年度)

港区、世田谷区 2 地区で実施中

(平成 23～25 年度)

大田区、足立区(2 地区) 3 地区で実施中

・とうきょうトイレ整備事業

中央区、新宿区、文京区、墨田区、江東区、大田区、豊島区、板橋区、練馬区、葛飾区、八王子市、青梅市、昭島市、日野市、東村山市、東大和市、清瀬市 10 区 7 市 57 地区で整備済

中央区、青梅市、町田市 1 区 2 市 4 地区で実施中

鉄道駅エレベーター等整備事業 補助実績

	補助駅数	累計
平成 23 年度	2 駅	231 駅

だれにも乗り降りしやすいバス整備事業 補助実績

	補助車両数	累計
平成 23 年度	105 両	3,185 両

福祉のまちづくり功労者に対する知事感謝状

	贈呈数	累計
平成 23 年度	3 件	42 件

区市町村福祉のまちづくり取組発表会 平成 23 年 10 月 11 日実施

今後の見通し

ユニバーサルデザイン整備促進事業

選定した区市町村と連携を図りながら、着実に取組を実施していく。

鉄道駅エレベーター等整備事業

国、区市町村、鉄道事業者と協働して本事業を計画的に実施していく。また、他のバリアフリー化補助事業との連携により、駅周辺の一体的なバリアフリー化を推進していく。

だれにも乗り降りしやすいバス整備事業

都内民間路線バスのノンステップ整備を目指し、事業を推進していく。

福祉のまちづくりの普及・推進

・福祉のまちづくり功労者に対する知事感謝状贈呈

福祉のまちづくりの推進につながる様々な取組に対して感謝状を贈呈し、その取組を広く普及させていく。

問い合わせ先	福祉保健局 生活福祉部 地域福祉推進課	電話	03-5320-4047
--------	---------------------	----	--------------